

将来都市像

ひと・まち・産業が躍動する「健康・交流都市 かのや」

基本計画

基本計画は、「自立都市創造プラン」「分野別計画」「地域別計画」で構成します。

～自立都市創造プラン～

自立都市創造プランは、前期基本計画の5年間に、重点的・戦略的に推進する4つのプロジェクトで構築したものです。

- 地域ブランド創出プロジェクト
- 安全・安心のまちづくりプロジェクト
- 地域づくり・人づくりプロジェクト
- 市政改革プロジェクト

地域経済の活性化を目指します。
安全・安心な暮らしと基盤の充実を目指します。
共生・協働社会の実現と人材育成を目指します。
行財政基盤の充実を目指します。

地域ブランド創出プロジェクト

- (1) 地域ブランドの創出
 - 地域ブランド創出のための計画策定
- (2) 基軸となる第1次産業の振興
 - 多様な担い手の創出
 - 生産基盤の強化
 - 食の安全・安心の推進
- (3) 地場産業の振興と企業立地の促進
 - 食品加工・製造業を中心とする起業促進と地場産業の育成・強化、起業支援、企業立地の促進
- (4) 交流人口の増加促進
 - 観光交流の推進
 - 戦略的な誘客・PR活動の推進
 - 健康・スポーツを通じた交流の促進

など

安全・安心のまちプロジェクト

- (1) 安全・安心な生活基盤の充実
 - 防災・情報基盤の充実
 - 地域医療体制の充実
 - 関係機関との連携による大規模災害時の応急対策・復旧体制の強化
- (2) 環境保全の取り組みの充実
 - 水環境の保全
 - 環境啓発活動の推進
- (3) 産業と交流を支える都市基盤の充実
 - 高速・広域交通網の整備促進
 - 地域公共交通の充実

など

自立都市創造プラン

地域づくり・人づくりプロジェクト

- (1) 地域コミュニティ活動の充実・強化
 - 地域コミュニティ活動の充実・強化に向けた検討
- (2) 共生・協働のまちづくりの推進
 - 共生・協働型まちづくりに関する制度の整備
 - ボランティア団体・NPO等との協働の推進
- (3) 学校や地域における人材育成
 - 児童・生徒の生きる力の育成
 - 学校教育環境の充実
- (4) 国際交流の推進による人材育成
 - 国際感覚、多角的・多面的な価値観を持った人材の育成

など

市政改革プロジェクト

- 行政の担うべき役割の重点化と共生・協働の推進
- 健全財政の堅持
- 広域行政の推進

など



都市を構成するすべての要素である、「ひと・まち・産業」が、「鹿屋らしさ」を創出・発揮しながら、いきいきと躍動し、持続的に発展していくまちを目指します。

総合計画について

鹿屋市総合計画は、市の目指すべき方向性と、それを実現するための基本的な取り組みなどを明らかにし、市民と行政が協働してまちづくりを進めるうえでの市政の基本方針となる計画です。

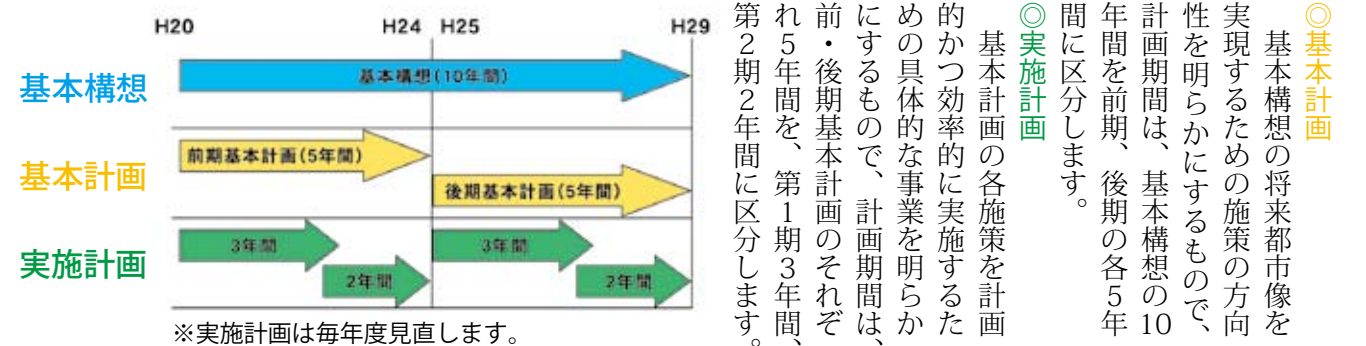
計画の策定に当たっては、人口減少社会の到来や国・地方を通じた財政環境の悪化など、地方にとってこれまでにない厳しい時代潮流に対応していくため、地域の資源や特性を生かした地域経済の活性化による自立都市の創造に重点を置いた計画としています。

計画の構成と計画期間

本計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成します。

◎基本構想

鹿屋市の将来都市像やまちづくりの基本理念、これを実現するための基本目標、推進体制を示すもので、計画期間は、平成20年度から29年度までの10年間とします。



◎基本計画

基本構想の将来都市像を実現するための施策の方向性を明らかにするもので、計画期間は、基本構想の10年間を前期、後期の各5年間に区分します。

◎実施計画

基本計画の各施策を計画の具体的な事業を明らかにするもので、計画期間は、前期・後期基本計画のそれぞれ5年間を、第1期3年間、第2期2年間に区分します。

基本構想

基本構想は、将来都市像やまちづくりの基本理念を示すとともに、これを実現するための基本目標、推進体制等で構成します。

基本理念

将来都市像を実現するために、3つの基本理念をかかげ、時代に合致した自立都市の形成を目指します。

心豊かでいきいき
健やかな人づくり

安心して暮らせる
快適なまちづくり

にぎわいと活力
あふれる産業づくり

基本目標

1. 地域で支えあう健やかで心のかようまちづくり
2. 創造性と豊かな心をはぐくむまちづくり
3. 安全・安心な暮らしのあるまちづくり
4. 豊かな自然環境を次代に引きつぐまちづくり
5. 快適な生活を支えるまちづくり
6. 活力ある産業が展開するまちづくり

まちづくりの推進体制

共生・協働で進める
まちづくり